小学校第六学年 国語 「メッセージを書こう」

○ 正答例

1

二 毎日のおいしい給食、どうもありがとうございます。メニューにエビフライがある日は気分が一気に盛り上がります。月に一回エビフライがあると最高です。これからもおいしい給食をよろしく願います。(九十三字)

いつも給食をおいしくいただいています。どうもありがとうございます。私の学級では、今年も一度も給食を残していません。男子を中心に、なべの底まですくうように食べています。これからもよろしく願います。(九十九字)

○ この問題で身につけてほしい力

○ 構成や内容の効果を考えて書き、相手に伝える力。

○ 考え方

一 【資料A】の書き方を見てみましょう。

○ 感謝の気持ちを書く	いつもおいしいきゅう食をありがとうございます。ぼくはカレーが大好きです。これからおいしいきゅう食を食べさせてください。	○ 好きなメニュー
○ 具体的なエピソードを書く		

このように【資料A】には、三つの内容があります。

【資料B】は、次のようになっています。

○ 感謝の気持ちを書く	いつもおいしい給食をありがとうございます。	○ 具体的なエピソードを書く
○ 好きなメニュー		

この前、母に「給食のシチューが世界で一番おいしい。」と話したら、少しムツとされました。今度、作り方を教えてほしいそうです。

○ 好きなメニューを書く + 給食センターへのお願いを書く

これからも、おいしい給食、特にシチューを楽しみにしています。

二つの資料を比べると、【資料B】にしかない工夫は、1 だと分かります。

具体的なエピソードを書く、受け取る側は、メッセージの内容に納得しやすくなります。つまり、感謝の気持ちが伝わりやすいのです。

二

問題一の書き方をもとに、正答例をまとめました。あなたや、あなたの学級のエピソードをもとに書いてみましょう。

○ 感謝の気持ちを書く	毎日のおいしい給食、どうもありがとうございます。メニューにエビフライがある日は気分が一気に盛り上がります。月に一回エビフライがあると最高です。これからもおいしい給食をよろしく願います。	○ 好きなメニュー
○ 具体的なエピソードを書く		